

特集

定期巡回で自宅暮らしを支える (仮)

ブリコラージュ編集部

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 5-26-15 久保田ビル 2F

TEL 03-5986-1777 / FAX 03-5986-1776

E-mail : brico@nanasha.co.jp

http://www.nanasha.net (ブリコラージュ)

http://rihaken.org/ (生活とリハビリ研究所)

情報はこちらへ! joho@nanasha.co.jp

●介護ライター東田勉さんの小説「夜の民兵」。なぜ、小説? と思いましたが、インタビューでその理由が明らかになりました。「いい介護」を知ってもらうための手段として、小説は介護の専門誌で伝えるより、はるかに広く伝わる方法でした。

●同じように「介護」を伝える方法として演劇もありますね。鹿児島の実家老いる葉を題材にした「脳天ハイマー」しかり、菅原直樹さんの活動もまた、ひとつの「灯台」だと思います。

●新しい年度が始まります。今回の介護保険改定で、介護はさらに厳しいスタートを迎えることになりました。世界もいい方向に向かっていくとは思えません。そんな時代に、ブリコラージュは介護という場にしっかり足を置いて新しい年度をスタートします。

●新年度も変わらずご愛読ください。

(編集部)



IT化について あなたの声を聞かせてください!

ITの波が介護の現場に押し寄せてきています。

集中治療室でもない「生活の場」である介護現場にカメラが入ることへの違和は強烈に感じるものの、しかし、時代の流れを変えることはできません。また、すべてのテクノロジーが介護にとってマイナスであるとも思いません。

「介護はテクノロジーたちとどのように付き合えばよいのか」を考えていくために、広く介護現場の声を募集します。

ITを取り入れてよかったこと・まずかったこと、ITにまつわるエピソードなどなど、あなたの現場の状況やご意見を聞かせてください。

◆テーマ: IT がやってきた! —私の現場のIT状況—

◆文字数: 800文字以内

◆締め切り: 6月末

◆送付先: ブリコラージュ編集部

FAX 03-5986-1776 メール web@nanasha.co.jp

HPからも送ることができます。

七七舎で検索

検索



◆お名前・ご住所・TEL・職種・勤務歴を明記してください。

※匿名ご希望の方はその旨お書きください(ペンネームもOK)。

※掲載にあたっては、内容を損なわない範囲で編集の手を入れることがあります。

あなたの声を
聞かせて
ください!

